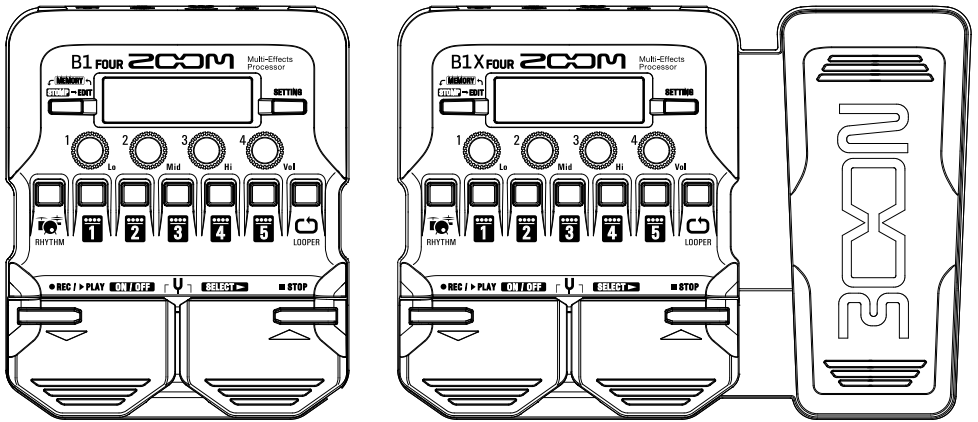


ZOOM®

B1 FOUR / B1X FOUR

Multi-Effects Processor



クイックガイド

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください



オペレーションマニュアルは、ZOOMのWEBサイト (www.zoom.jp/docs/b1four_b1xfour) からダウンロードできます。

このページには、PDF形式とePub形式のファイルがあります。

PDFは、紙に印刷する場合やパソコンでの閲覧に向けたファイル形式です。

ePubは、スマートフォンやタブレットでの閲覧に向けたファイル形式で電子書籍リーダーで読むことができます。

© 2019 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。

このマニュアルは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。

本マニュアルの内容および製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

Windows® は、Microsoft® 社の商標または登録商標です。Mac は、Apple Inc. の商標または登録商標です。

電池を入れる

1. 製品底面の電池ボックスの蓋を開け、単三電池を 4 本入れる

NOTE

初期設定では ECO モードが “ON” に設定されており、操作が行われなまま 10 時間が経過すると、自動的に電源が切れます。
ECO モードは、設定画面で “OFF” にすることもできます。(→ P.10)

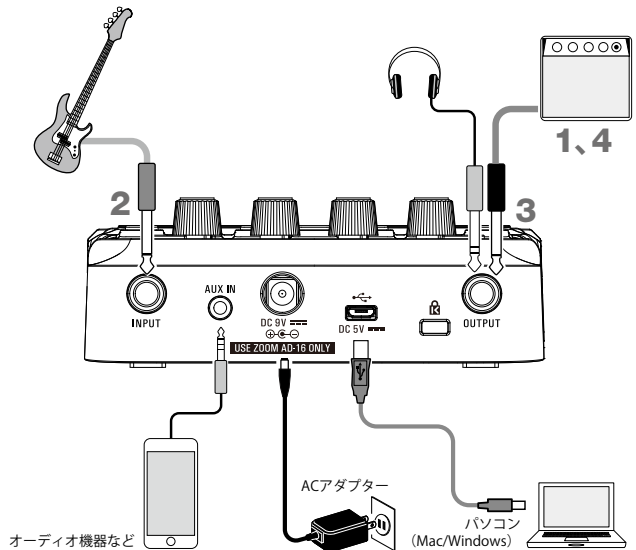
接続する

1. ベースアンプの音量を最小にする

2. INPUT 端子にベースを接続する

3. OUTPUT 端子にベースアンプやヘッドフォンを接続する

4. ベースアンプの音量を上げる



HINT

- 専用の AC アダプター (ZOOM AD-16) を接続すると、AC 電源を使用できます。
- USB 端子からの電源供給でも動作します。
- AUX IN 端子にオーディオ機器などを接続すると、外部の音源に合わせて演奏できます。

Mac/Windows 対応アプリケーション「Guitar Lab」を使用すると、パッチメモリー管理やエフェクトの編集・追加が可能です。

パッチメモリーを選択する (MEMORY モード)

B1FOUR/B1XFOURには、50個のパッチメモリーがあらかじめ保存されています。
MEMORYモードでは、使用するパッチメモリーを選択します。

●パッチメモリー

エフェクトのON/OFFやパラメーターの設定値を記録したものです。エフェクトの呼び出しや保存はパッチメモリー単位で行います。

●バンク

パッチメモリーを10個単位でひとまとめにしたものです。

B1FOUR/B1XFOURを起動すると、MEMORYモードの画面が表示されます。



パッチメモリー番号 パッチメモリー名

■パッチメモリーを切り替える

- ・  を押す

次のパッチメモリーに移ります。

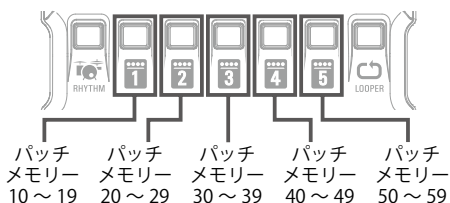
- ・  を押す

前のパッチメモリーに移ります。

■バンクを切り替える

- ・  ~  を押す

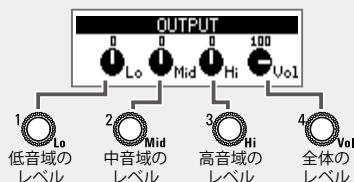
選択されているバンクのLEDが点灯します。



全体の音質と出力レベルを調節する

MEMORYモードで  ~  を回すと、

B1FOUR/B1XFOUR 全体の音質と出力レベルを調節できます。

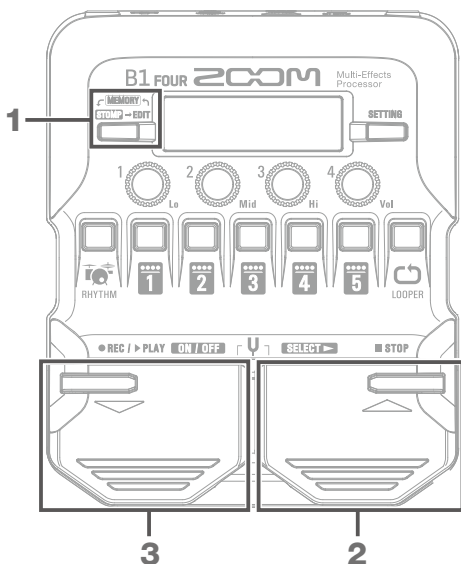
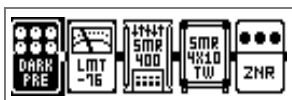


エフェクトを ON/OFF する (STOMP モード)

STOMP モードでは、各パッチメモリーに使用されているエフェクトの ON/OFF をフットスイッチで切り替えることができます。

1. STOMP モードに切り替える

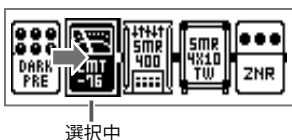
- 
 (MEMORY)
 - 
 STOMP → EDIT を押す



2. エフェクトを選択する

- 
 SELECT を押す

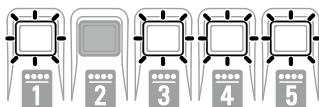
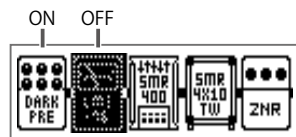
選択対象が右に移動します。





3. エフェクトの ON/OFF を切り替える

- 
 ON / OFF を押す

選択中のエフェクトの ON/OFF が切り替わります。



HINT

エフェクトの位置に対応した  ~  を押しても、ON/OFF を切り替えることができます。



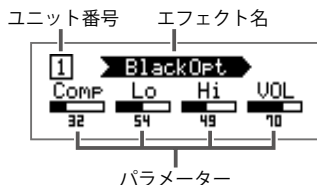
エフェクトを調節する (EDIT モード)

EDIT モードでは、パッチメモリーで使用されているエフェクトの変更やパラメーターの調節を行います。

EDIT モードで編集するパッチメモリーは、あらかじめ MEMORY モードで選択しておきます。

1. EDIT モードに切り替える

- MEMORY → EDIT を押す

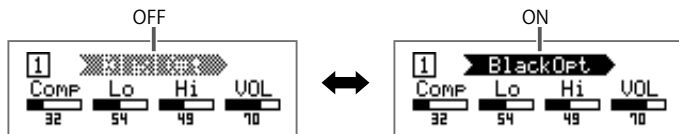


2. 編集するエフェクトを選択する

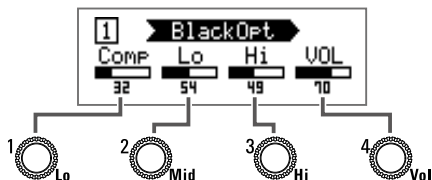
- 1 ~ 5 を押す

3. エフェクトの ON/OFF を切り替える

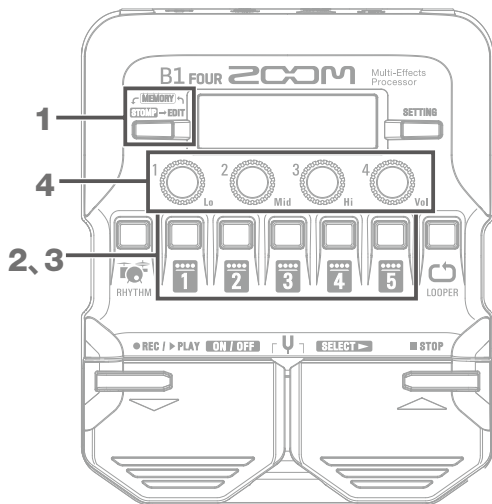
- 手順 2 で押した 1 ~ 5 をもう一度押す



4. エフェクトのパラメーターを設定する



パラメーターの数が 5 つ以上のエフェクトでは、4 番目のダイヤルで画面を切り替えます。



NOTE

AUTO SAVE 機能を ON にすると、エフェクトの変更内容は自動的に保存されます。
(→ P.10)

●エフェクトタイプ

各種のベースエフェクトや、アンプ／キャビネットのシミュレーションモデルなどがエフェクトタイプとして登録されています。

●カテゴリ

エフェクトは種類ごとにカテゴリ分けされています。エフェクトを選択するときにカテゴリごとに切り替えることができます。

■エフェクトタイプを選択する

- ・  を押す

次のエフェクトタイプに移ります。

- ・  を押す



前のエフェクトタイプに移ります。



HINT

各エフェクトの説明は Guitar Lab で確認することができます。

■エフェクトのカテゴリを選択する

- ・  を押しながら  を押す

カテゴリ名が表示された後、カテゴリの先頭にあるエフェクトタイプに変更されます。



HINT



B1Xfourでカテゴリ「PEDAL」のエフェクトを選択すると、エクスプレッションペダルを使用したエフェクト操作ができます。

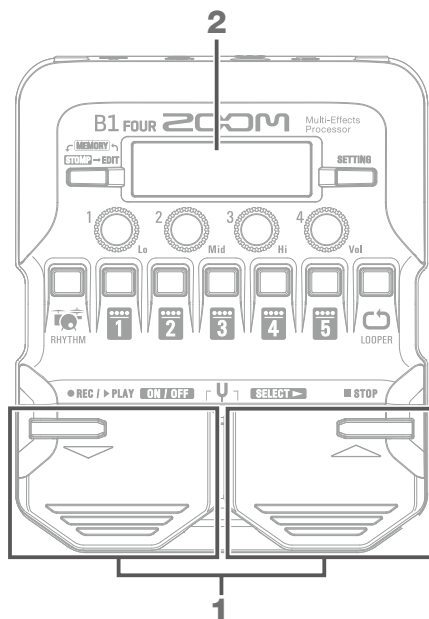
チューナーを使用する

接続したベースのチューニングを行います。

1. チューナーに切り替える

- ・  と  を同時に押す

チューナー終了:  または  を
押す



2. チューニングする

- ・ チューニングしたい弦を開放で弾き、ピッチを調整する

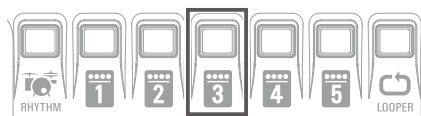
最寄りの音名・弦番号とピッチのズレが画面とLEDに表示されます。

ピッチが合うと、メーター中央のLEDが緑色に、左右のLEDが赤色に点灯します。

ピッチのズレ



最寄りの音名・弦番号






←低い

チューニングが合っている

高い→

チューナーの設定

- ・ 、 を回すと、チューナー使用時のベース音出力 (BYPASS/MUTE)、基準ピッチを設定できます。
- ・  を押してチューナー設定画面に切り替えると、チューナータイプやフラットチューニングを設定できます。



1  Lo
ベース音出力


4  Hi
基準ピッチ

リズムを使用する

内蔵されたリズムに合わせて演奏することができます。

1. リズムに切り替える

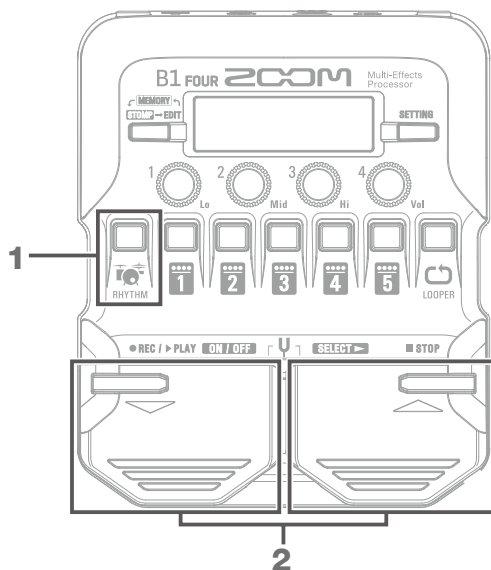
-  を押す

元のモードに戻る：  を押す

2. リズムを再生する

-  を押す

リズム停止：  を押す



■ リズムパターン



No.	PatternName	TimSig
1	GUIDE	4/4
2	8Beats1	4/4
3	8Beats2	4/4
4	8Beats3	4/4
5	16Beats1	4/4
6	16Beats2	4/4
7	16Beats3	4/4
8	Rock1	4/4
9	Rock2	4/4
10	Rock3	4/4
11	ROCKABLY	4/4
12	R'n'R	4/4
13	HardRock	4/4
14	HeavyMtl	4/4
15	MtlCore	4/4
16	Punk	4/4
17	FastPunk	4/4

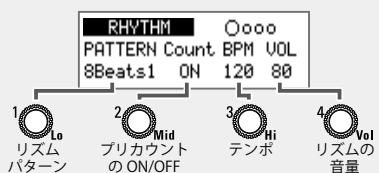
No.	PatternName	TimSig
18	Emo	4/4
19	TomTomBt	4/4
20	Funk1	4/4
21	Funk2	4/4
22	FunkRock	4/4
23	JazzFunk	4/4
24	R&B1	4/4
25	R&B2	4/4
26	70s Soul	4/4
27	90s Soul	4/4
28	Motown	4/4
29	HipHop	4/4
30	Disco	4/4
31	Pop	4/4
32	PopRock	4/4
33	IndiePop	4/4
34	EuroPop	4/4

No.	PatternName	TimSig
35	NewWave	4/4
36	OneDrop	4/4
37	Steppers	4/4
38	Rockers	4/4
39	Ska	4/4
40	2nd Line	4/4
41	Country	4/4
42	Shuffle1	4/4
43	Shuffle2	4/4
44	Blues1	4/4
45	Blues2	4/4
46	Jazz1	4/4
47	Jazz2	4/4
48	Fusion	4/4
49	Swing1	4/4
50	Swing2	4/4
51	Bossa1	4/4

No.	PatternName	TimSig
52	Bossa2	4/4
53	Samba1	4/4
54	Samba2	4/4
55	Breaks1	4/4
56	Breaks2	4/4
57	Breaks3	4/4
58	12/8 Grv	12/8
59	Waltz	3/4
60	JzWaltz1	3/4
61	JzWaltz2	3/4
62	CtWaltz1	3/4
63	CtWaltz2	3/4
64	5/4 Grv	5/4
65	Metro3	3/4
66	Metro4	4/4
67	Metro5	5/4
68	Metro	

リズムの設定

1  ~ 4  を回すと、リズムの設定を変更できます。




ルーパーを使用する

演奏したフレーズを録音して、最大でモノラル 30 秒のループフレーズを作ることができます。

1. ルーパーに切り替える

-  を押す
LOOPER

元のモードに戻る：  を押す
LOOPER

2. フレーズを録音する


- ●REC / ▶PLAY を押す


録音終了： ●REC / ▶PLAY を押す



キャンセル： ■STOP を押す


3. フレーズを再生する

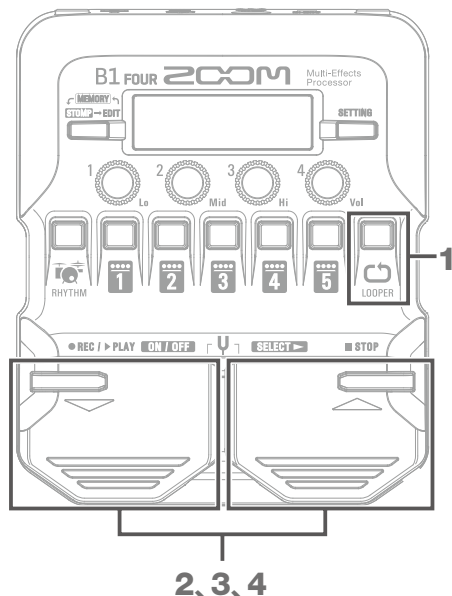
- ●REC / ▶PLAY を押す


再生停止： ■STOP を押す



4. オーバーダビングする

- フレーズの再生中に ●REC / ▶PLAY を押す




再生に戻る： ●REC / ▶PLAY を押す

HINT

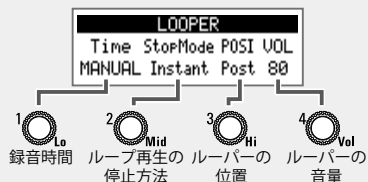
フレーズの停止中に  を長押しすると、フレーズを消去できます。

ルーパーの設定

- 1  ~ 4  を回すと、ルーパーの設定を変更できます。


- 録音時間やルーパーの位置、テンポを変更すると、録音済みのフレーズは消去されます。

- ルーパーの位置をエフェクトの前「Pre」または後「Post」に切り替えることができます。「Pre」にするとエフェクトのかかっていない音をループさせることができ、パッチメモリの切り替えやエフェクトの編集で音を変えることができます。

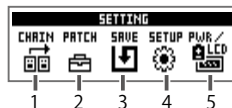


設定一覧



SETTING

を押すと、設定画面が表示されます。

アイコン位置に対応する  ~  を押して、以下の設定を行います。



1. CHAIN (エフェクトの並べ替え)

現在選択中のパッチメモリーのエフェクトが一覧表示され、移動元・移動先の  ~  を押して順序を入れ替えます。

2. PATCH (パッチメモリー名の編集、音量の調節)







項目	説明
CHAR	パッチメモリー名のカーソル位置の文字を変更します。
◀ ▶	パッチメモリー名のカーソル位置を移動します。
SKIP	パッチメモリー名のカーソル位置の文字を文字種単位で変更します。
VALUE	パッチメモリーの音量を調節します。

3. SAVE (パッチメモリーの保存、入れ替え)

パッチメモリーの上書き保存 :  と 、 ~  でパッチメモリー番号を選択してから、
  を同時に押す

パッチメモリー内容の入れ替え : 上記の操作時に  を回して SWAP を選択する

4. SETUP (動作方法の設定)

項目	説明
BPM	各エフェクト・リズム・ルーパーで使用するテンポを設定します。
AUTO SAVE	エフェクトのパラメーターを変更したときに、その内容を自動保存します。OFFにした場合、パッチメモリーを切り替えるときに保存確認の画面が表示されます。
PRESELECT	番号の離れたパッチメモリーに直接切り替えます。  と  でパッチメモリーを選択し、   を同時押しで切り替えます。
BANK HOLD	 と  で切り替えられるパッチメモリーを、同じバンク内だけに限定します。

5. PWR/LCD (電源とディスプレイに関する設定)

項目	説明
BATTERY	電池残量を正確に表示するために、使用する電池の種類を指定します。
ECO	操作が行われないうまま 10 時間が経過すると、自動的に電源が切れます。
BACKLIGHT	ディスプレイのバックライトの点灯時間を選択します。
CONTRAST	ディスプレイのコントラストを調節します。

HINT

各設定の詳細については、オペレーションマニュアルを参照してください。

仕様

同時使用エフェクト数	5	
パッチメモリーユーザーエリア	50	
サンプリング周波数	44.1 kHz	
A/D 変換	24-bit 128 倍オーバーサンプリング	
D/A 変換	24-bit 128 倍オーバーサンプリング	
信号処理	32-bit	
ディスプレイ	ドットマトリクス LCD (128 × 32 dot)	
入力	INPUT	標準モノラルフォンジャック 定格入力レベル: -20 dBu 入力インピーダンス (ライン): 470 k Ω
	AUX IN	ステレオミニジャック 定格入力レベル: -10 dBu 入力インピーダンス (ライン): 1 k Ω
出力	OUTPUT	標準ステレオフォンジャック (ライン/ヘッドフォン兼用) 最大出力レベル: ライン +2 dBu (出力負荷インピーダンス 10 k Ω 以上時) フォン 17 mW + 17 mW (負荷 32 Ω 時)
入力 S/N	120 dB	
ノイズフロア (残留ノイズ)	-97 dBu	
電源	AC アダプター DC9V センターマイナス、500 mA (ズーム AD-16) 単三乾電池 4 本 連続駆動時間 約 18 時間 (アルカリ電池使用、LCD バックライト OFF 時)	
USB	USB MIDI USB Micro-B ※ USB 端子からの給電も可能です。 ※充電専用ケーブルを使用した場合、給電以外の機能は使えません。	
外形寸法	B1 FOUR	156 mm(D) x 130 mm(W) x 42 mm (H)
	B1X FOUR	156 mm(D) x 216 mm(W) x 52 mm (H)
重量	B1 FOUR	340 g (電池を除く)
	B1X FOUR	610 g (電池を除く)

※ 0 dBu = 0.775 V



株式会社ズーム

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3
www.zoom.co.jp